

関西バイオ医療研究会 第21回講演会

産業技術総合研究所 関西センター研究講演会

主催：産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門／関西センター 共催：関西医薬品協会

医療、創薬、介護、健康に関わる課題解決に向けて、産総研と周辺機関の相互の知見・技術を活用し、個別に進めてきた研究開発を融合することにより、オープンイノベーションの促進が期待されます。このような研究会を通して、医療機関、産総研と産業界の連携が強くなることにより、アカデミアの有望な技術シーズの実用化を促進していきたいと考えています。

開催日時 令和 6年 6月 14日（金）13:15～17:55（受付開始 12:45）

開催場所 産総研関西センター C-4棟2階 第8会議室（大ホール）

司会進行：清水 勇気（産総研 バイオメディカル研究部門）

13:15 開会挨拶 辰巳 国昭（産総研 関西センター 所長）

講演第一部

13:20 招待講演1 「腸内環境の見える化が拓く近未来の健康社会の可能性」

国澤 純（国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所

医薬基盤研究所 ヘルス・メディカル微生物研究センター 副所長/センター長）

14:10 「培養技術と酵素機能解析技術で解き明かす未知腸内細菌の新生物機能

－疾患の制御と診断/検査技術の確立に向けて－

草田 裕之（産総研 生物プロセス研究部門 生物資源情報基盤研究グループ 主任研究員）

講演第二部

14:55 招待講演2 「検査診断企業におけるデータサイエンティストの役割」

高地 泰浩（シスメックス株式会社 テクノロジーイノベーション本部

データサイエンスセンター 部長）

15:45 「迅速細菌同定を目指した高速DNAシーケンス技術の開発」

古谷 俊介（産総研 先端フォトンクス・バイオセンシングOIL 主任研究員）

講演第三部

16:30 招待講演3 「次世代メタボロクスに資する分析技術の開発」

馬場 健史（九州大学 生体防御医学研究所 教授）

17:20 「質量分析を基盤とした多元的代謝解析システムの開発とその応用」

三浦 大典（産総研 バイオメディカル研究部門 バイオアナリティカル研究グループ 主任研究員）

17:50 閉会挨拶 田村 具博（産総研 生命工学領域 領域長）

17:55 ～ 19:30 情報交換会（会費：2,000円）

申込方法 以下のURLからお申し込みください

<https://www.aist.go.jp/kansai/ja/news/e20240614.html>

問合わせ先

産総研関西センター 研究講演会事務局

TEL:072-751-9606

E-mail: M-kansai_bio-jimu-ml@aist.go.jp

